

加 点 申 請 書

受験区分 (該当を○で囲む)	選考区分 (該当を○で囲む)	ふりがな 氏 名
小 学 校	一般・Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅴ	
中・高等学校	受験教科等 (該当を○で囲む)	昭和 平成
	小学校・英語・水産・情報	年 月 日生 歳

年齢は令和5年4月1日現在

見 本

【加点の内容】

対 象	基 準 等	既得	見込	加 点
小学校教諭等	次のア、イのいずれかに該当する者 ア 英語の中学校又は高等学校の教育職員普通免許状を有する者又は令和5年3月31日までに取得する見込みの者 イ 令和2年4月1日以降に、次の①から③のいずれかを取得した者 ①実用英語技能検定準1級以上 ②TOEFL iBT 80点以上 ③TOEIC L&R 730点以上			10点
中学校教諭等及び高等学校教諭等「英語」	小学校の教育職員普通免許状を有する者又は令和5年3月31日までに取得する見込みの者			10点
中学校教諭等及び高等学校教諭等「水産」	一級小型船舶操縦士の資格を有する者		/	10点
中学校教諭等及び高等学校教諭等「情報」	情報以外の教科の高等学校の教育職員普通免許状を有する者又は令和5年3月31日までに取得する見込みの者			10点

※加点の対象となる項目の既得、見込のどちらかに○印を記入する。

※「資格を証明する書類」（当該免許状、取得見込証明書、当該免許証、主催団体発行の公式認定書又は合格証明書等(令和4年5月27日付までのもの)）の写しを添付する。

※「加点申請書」及び「資格を証明する書類」（写し）が出願期間に提出されなかった場合は、加点申請は認められない。

※当該免許状取得見込者のうち、令和5年3月31日までに当該免許状を取得できなかった場合は、採用候補者であっても採用を取り消す場合がある。